

# 平成14年京都市の消費者物価指数

京都市総合企画局情報化推進室情報統計課

## 1 はじめに

消費者物価指数は、全国の世帯が購入する各種の商品とサービスの価格等を総合した物価の変動を時系列的にとらえたものです。すなわち、家計の消費構造を一定のものに固定し、これに要する費用が物価の変動によって、どう変化するかを数値で示したものです。したがって、世帯が購入する商品とサービスの種類や品質又は購入数量の変化に伴う世帯の生活費の変化を測定するものではありません。

総務省統計局から「平成14年消費者物価指数年報」が公表されていますので、京都市分を紹介します。

## 2 概況

### - 総合指数4年連続の下落 -

平成14年の京都市の消費者物価指数は、平成12年を100とした総合指数で99.0となり、前年平均に比

べ0.5%の下落となっています。年平均の総合指数は、平成11年以降4年連続で下落しています。10大費目の中でも特に家具・家事用品や教養娯楽が下落傾向を見せています。

最近の総合指数の動きを対前年比で見ますと、平成7年は教育や住居などが上昇しているものの家具・家事用品や食料などが下落したため0.2%の下落となっています。8年は家具・家事用品などが下落しているものの光熱・水道や教育などが上昇したため0.5%の上昇となっています。9年は4月の消費税率引き上げの影響などにより2.1%と2%を上回る上昇となりました。10年は保健医療などが上昇したことにより1.1%の上昇となっています。11年は光熱・水道や家具・家事用品などが下落したため0.2%の下落、12年は家具・家事用品や食料などが下落したため0.8%の下落、13年は教養娯楽や家具・家事用品などが下落したため0.5%の下落となっています。[図-1, 表-1(次ページ)]

図-1 消費物価総合指数(年平均)及び前年比の推移(平成7年~14年)

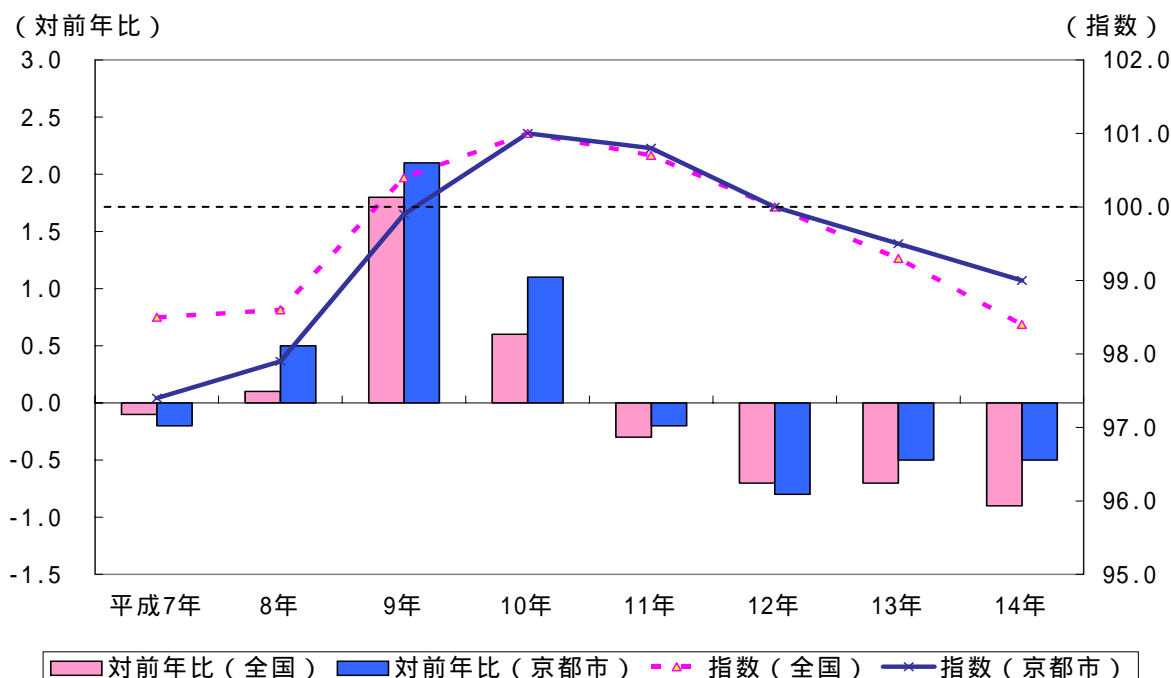


表 - 1 10大費目指数(年平均)(平成7年~14年)

平成12年 = 100

年		総合	生鮮食品 を除く総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費	
京 都 市	指 数	平成7年	97.4	97.1	99.6	89.8	95.2	113.9	98.2	91.2	100.4	91.2	102.1	96.8
		8年	97.9	97.4	99.6	91.0	98.6	109.7	99.5	91.9	100.7	93.1	101.1	97.1
		9年	99.9	99.4	101.6	94.5	102.4	107.3	101.7	95.7	101.4	95.3	102.2	99.0
		10年	101.0	100.2	103.1	97.3	101.5	106.9	101.1	101.9	100.1	97.1	101.9	99.3
		11年	100.8	100.4	102.3	98.4	99.0	104.8	100.7	100.6	100.0	99.0	102.0	100.5
		12年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		13年	99.5	99.5	99.3	99.7	102.4	98.0	98.2	101.2	99.1	101.3	97.6	100.8
		14年	99.0	99.1	98.6	101.0	102.6	93.9	97.5	100.1	98.3	101.9	94.9	101.5
	前 年 比 (%)	平成7年	0.2	0.1	1.6	1.9	0.0	2.5	0.4	0.1	0.6	2.4	0.0	0.0
		8年	0.5	0.3	0.0	1.3	3.6	3.7	1.3	0.8	0.3	2.1	1.0	0.3
		9年	2.1	2.1	2.0	3.8	3.9	2.2	2.2	4.1	0.7	2.4	1.1	2.0
		10年	1.1	0.8	1.5	3.0	0.9	0.4	0.6	6.5	1.3	1.9	0.3	0.3
		11年	0.2	0.2	0.8	1.1	2.5	2.0	0.4	1.3	0.1	2.0	0.1	1.2
		12年	0.8	0.4	2.2	1.6	1.0	4.6	0.7	0.6	0.0	1.0	2.0	0.5
13年		0.5	0.5	0.7	0.3	2.4	2.0	1.8	1.2	0.9	1.3	2.4	0.8	
14年		0.5	0.4	0.7	1.3	0.2	4.2	0.7	1.1	0.8	0.6	2.8	0.7	
全 国	指 数	平成7年	98.5	98.2	99.4	96.4	97.2	109.1	96.6	90.0	102.2	91.5	101.2	96.8
		8年	98.6	98.4	99.3	97.8	97.0	106.9	97.7	90.6	101.5	93.7	100.1	97.2
		9年	100.4	100.1	101.1	99.3	101.6	105.9	99.9	94.8	101.5	95.7	101.6	98.7
		10年	101.0	100.4	102.5	99.9	100.0	104.3	101.3	101.5	99.9	97.5	101.7	99.4
		11年	100.7	100.4	102.0	99.8	98.4	103.1	101.1	100.8	99.7	98.9	100.9	100.4
		12年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
		13年	99.3	99.2	99.4	100.2	100.6	96.4	97.8	100.7	99.1	101.1	97.0	99.8
		14年	98.4	98.3	98.6	100.1	99.4	92.9	95.6	99.5	98.5	102.1	94.9	100.0
	前 年 比 (%)	平成7年	0.1	0.0	1.2	2.0	0.2	1.8	0.5	0.1	0.1	2.9	0.7	0.3
		8年	0.1	0.2	0.1	1.4	0.2	2.0	1.1	0.7	0.7	2.4	1.1	0.4
		9年	1.8	1.7	1.8	1.6	4.7	0.9	2.3	4.6	0.0	2.1	1.5	1.6
		10年	0.6	0.3	1.4	0.6	1.5	1.5	1.4	7.1	1.6	1.9	0.1	0.7
		11年	0.3	0.0	0.5	0.1	1.6	1.2	0.2	0.7	0.2	1.4	0.8	1.0
		12年	0.7	0.4	1.9	0.2	1.6	3.0	1.1	0.8	0.3	1.1	0.9	0.4
13年		0.7	0.8	0.6	0.2	0.6	3.6	2.2	0.7	0.9	1.1	3.0	0.2	
14年		0.9	0.9	0.8	0.1	1.2	3.6	2.2	1.2	0.6	1.0	2.2	0.2	

### 3 費目別指数の動き

#### (1) 食料

##### - 前年比0.7%の下落 -

食料は98.6となり、前年に比べ0.7%の下落となっています。生鮮食品についてみますと、生鮮魚介が3.2%の下落、生鮮野菜が1.4%の下落、生鮮果物が3.4%の下落といずれも下落しています。

生鮮食品以外では、穀類が1.2%の下落、菓子類が3.2%の下落、調理食品が1.2%の下落、飲料が0.1%の下落とそれぞれ下落となっています。一方、肉類は0.7%の上昇、乳卵類は0.4%の上昇、油脂・調味料は0.1%の上昇、外食は0.2%の上昇となっています。なお、酒類は前年と変わりありません。

[表 - 2, 図 - 2, 図 - 3, 図 - 4 (次ページ), 図 - 5 (次ページ)]

表 - 2 食料の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年
食料	0.7	0.7
穀類	1.1	1.2
魚介類	1.5	1.6
生鮮魚介	2.6	3.2
肉類	1.9	0.7
乳卵類	0.7	0.4
野菜・海藻	1.5	0.7
生鮮野菜	3.1	1.4
果物	2.6	3.4
生鮮果物	2.7	3.4
油脂・調味料	1.5	0.1
菓子類	2.2	3.2
調理食品	0.3	1.2
飲料	1.1	0.1
酒類	0.9	0.0
外食	0.3	0.2

図 - 2 食料指数の動き

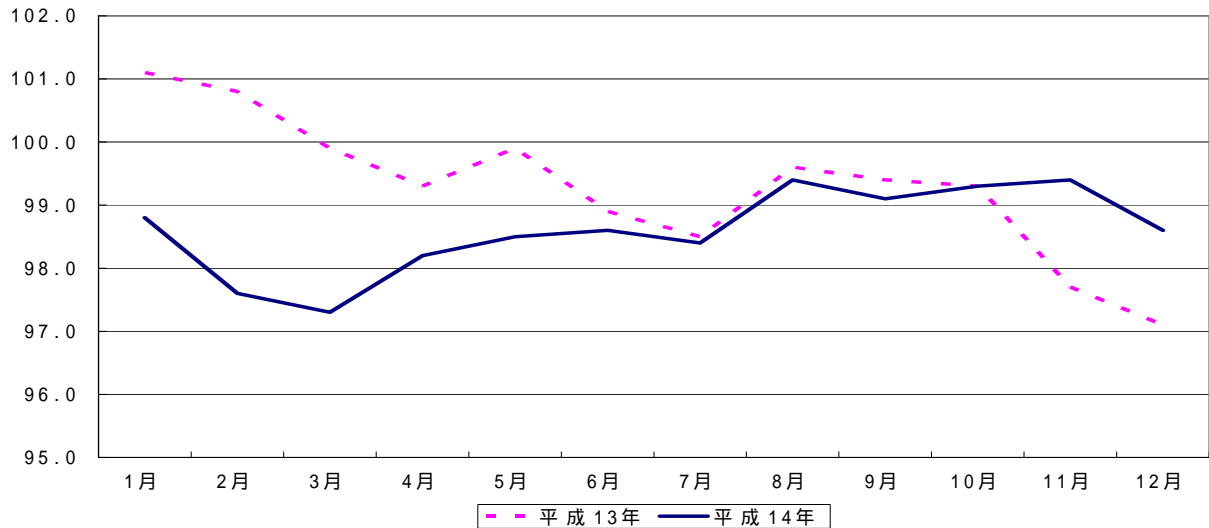


図 - 3 生鮮魚介指数の動き

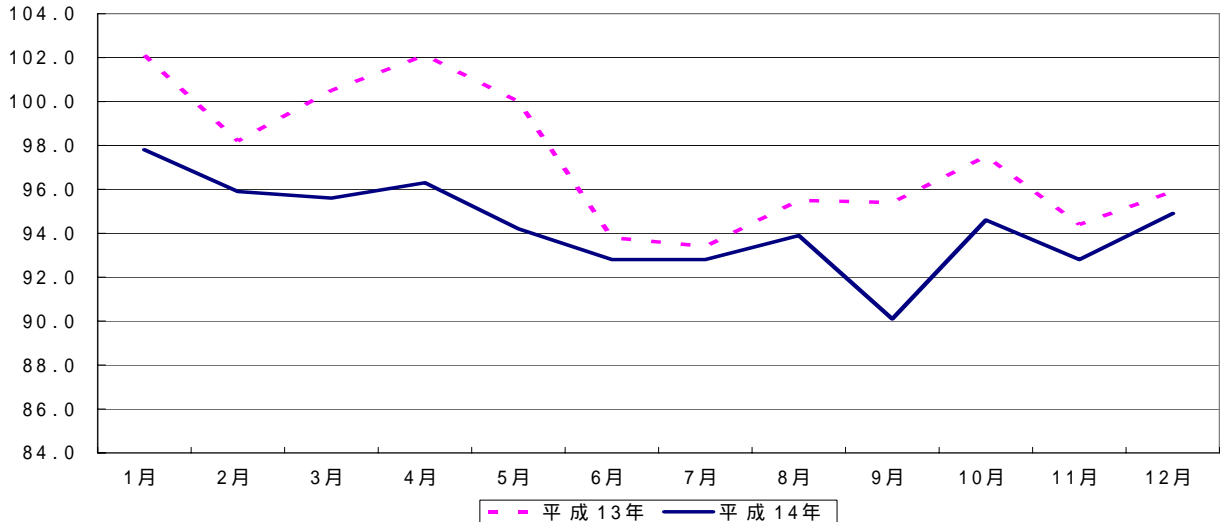


図 - 4 生鮮野菜指数の動き

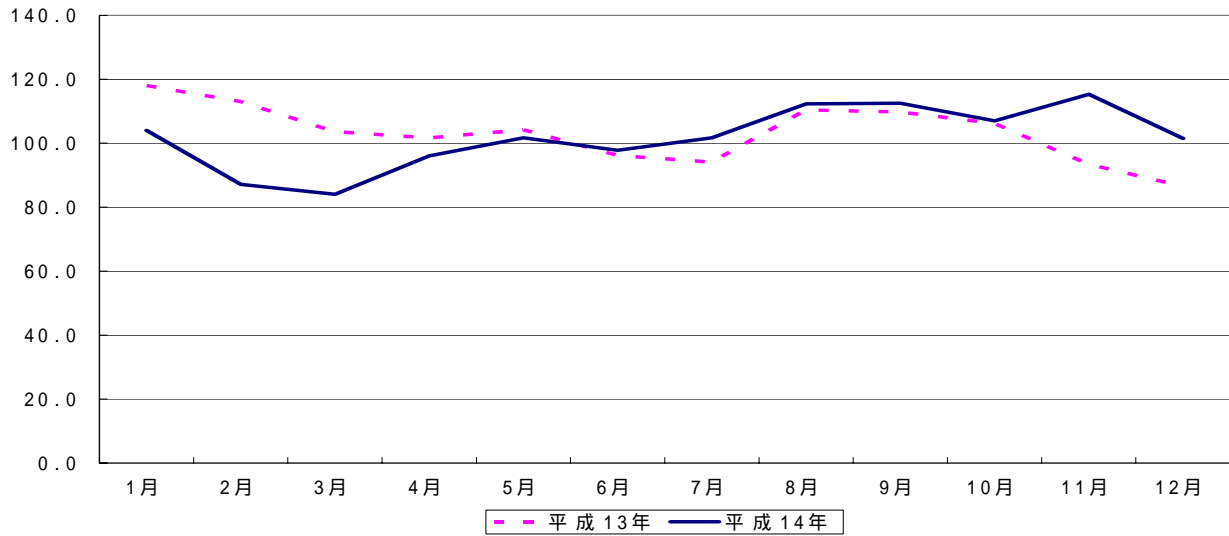
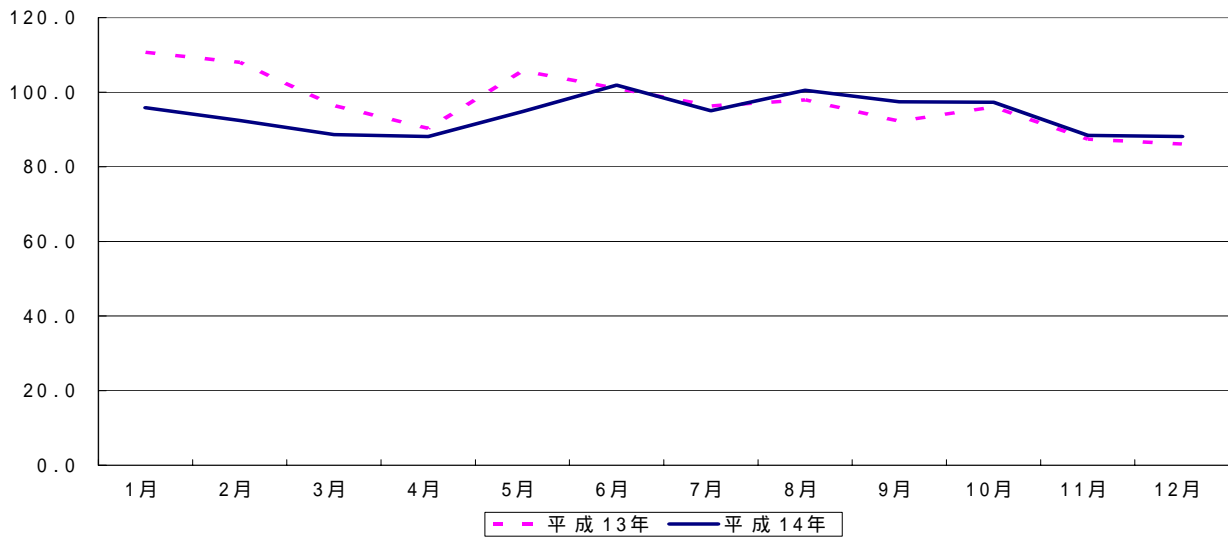


図 - 5 生鮮果実指数の動き



(2) 住居

- 前年比1.3倍の上昇 -

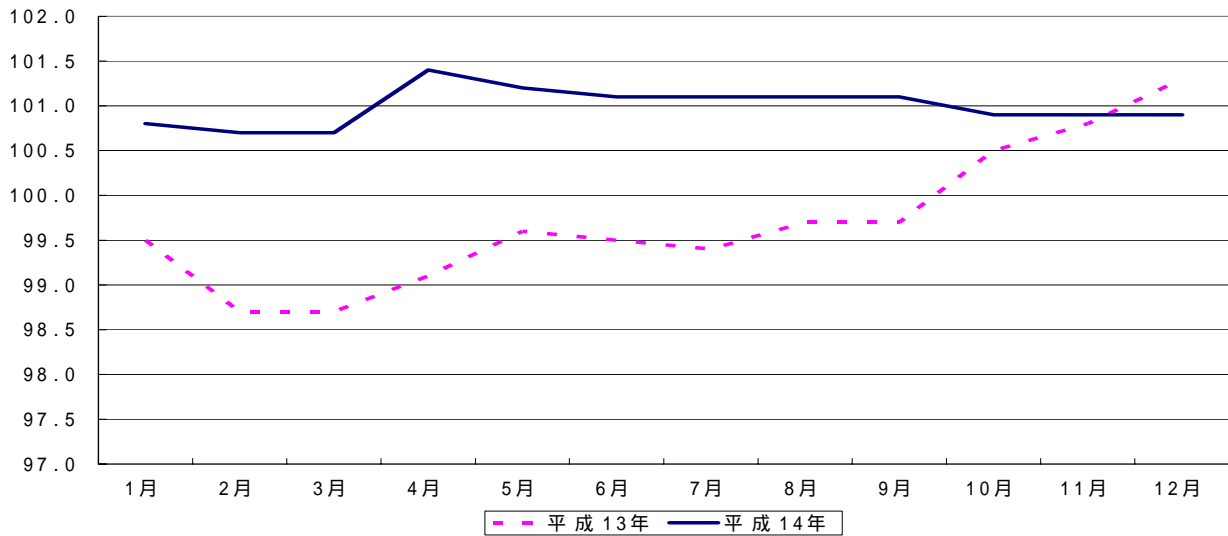
住居は101.0となり、前年に比べ1.3倍の上昇となっています。

内訳をみますと、設備修繕・維持が1.6倍の下落となっています。一方、家賃は1.6倍の上昇となっています。[表 - 3, 図 - 6 (次ページ)]

表 - 3 住居の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年
住居	0.3	1.3
家賃	0.1	1.6
設備修繕・維持	3.5	1.6

図 - 6 住居指数の動き



(3) 光熱・水道

- 前年比0.2%の上昇 -

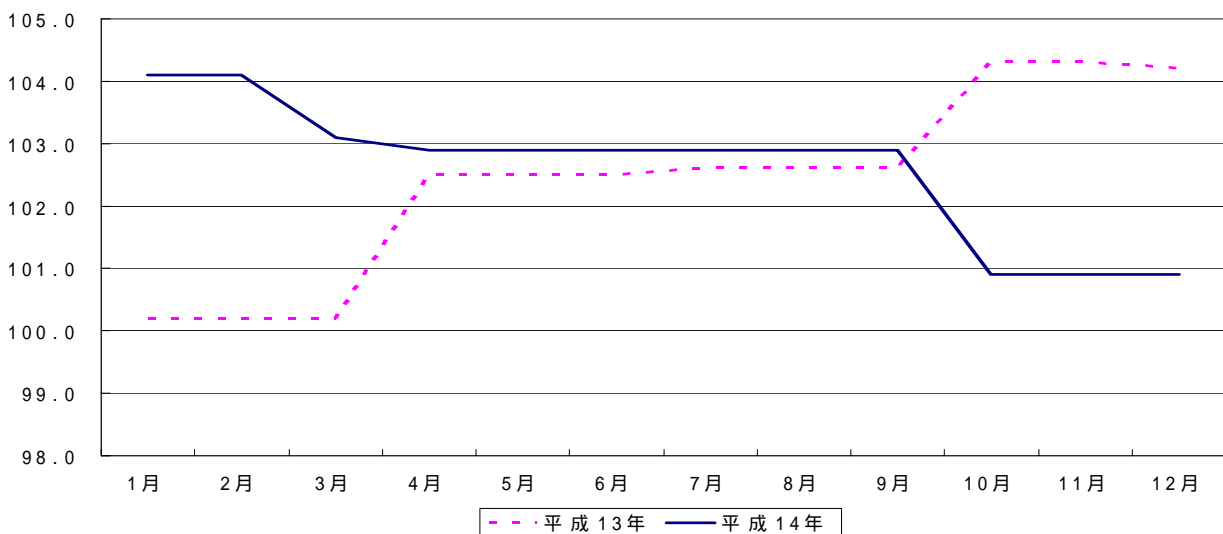
光熱・水道は102.6となり、前年に比べ0.2%の上昇となっています。

内訳をみますと、電気・ガス代が1.7%の下落、他の光熱が3.4%の下落となっています。一方、上下水道料は5.8%の上昇となっています。[表 - 4, 図 - 7]

表 - 4 光熱・水道の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年
光熱・水道	2.4	0.2
電気・ガス代	0.8	1.7
電気代	1.1	1.0
ガス代	3.9	2.9
他の光熱	5.5	3.4
上下水道料	7.0	5.8

図 - 7 光熱・水道指数の動き



**(4) 家具・家事用品**

**- 前年比4.1%の下落 -**

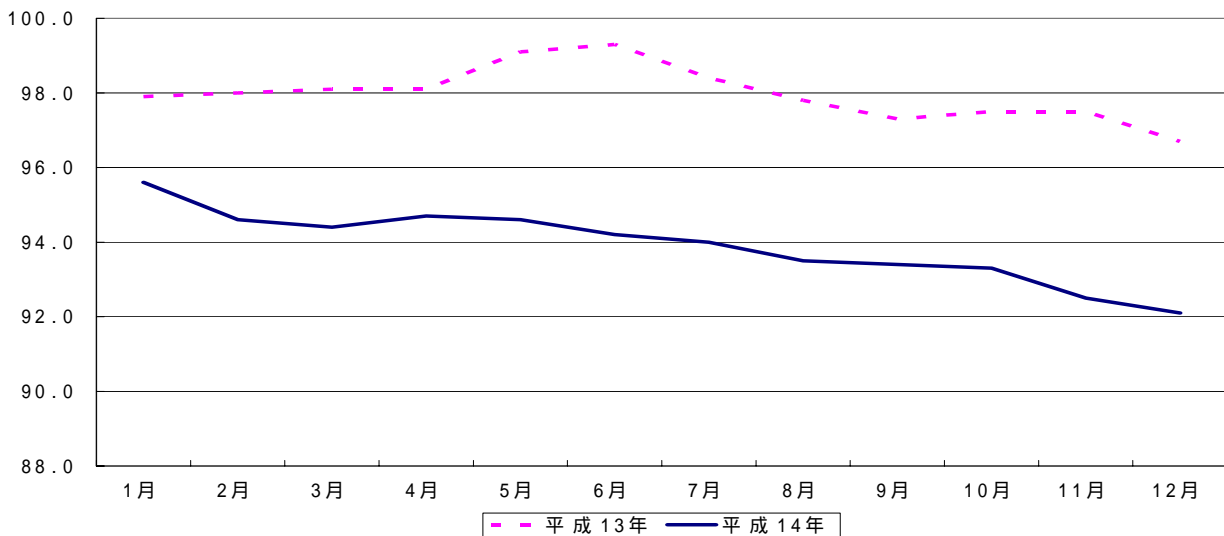
家具・家事用品は93.9となり、前年に比べ4.2%の下落となっています。

内訳をみますと、家庭耐久財が7.9%の下落、寝具類が3.9%の下落、家事雑貨が1.4%の下落、家事用消耗品が5.8%の下落となっています。一方、家事サービスは1.7%の上昇となっています。なお、室内装備品は前年と変わりがありません。[表-5, 図-8]

**表-5 家具・家事用品の中分類別前年比の推移**

中分類	平成13年	平成14年
家具・家事用品	2.0	4.2
家庭耐久財	3.6	7.9
室内装備品	0.3	0.0
寝具類	4.4	3.9
家事雑貨	1.0	1.4
家事用消耗品	2.3	5.8
家事サービス	1.8	1.7

**図-8 家具・家事用品指数の動き**



**(5) 被服及び履物**

**- 前年比0.7%の下落 -**

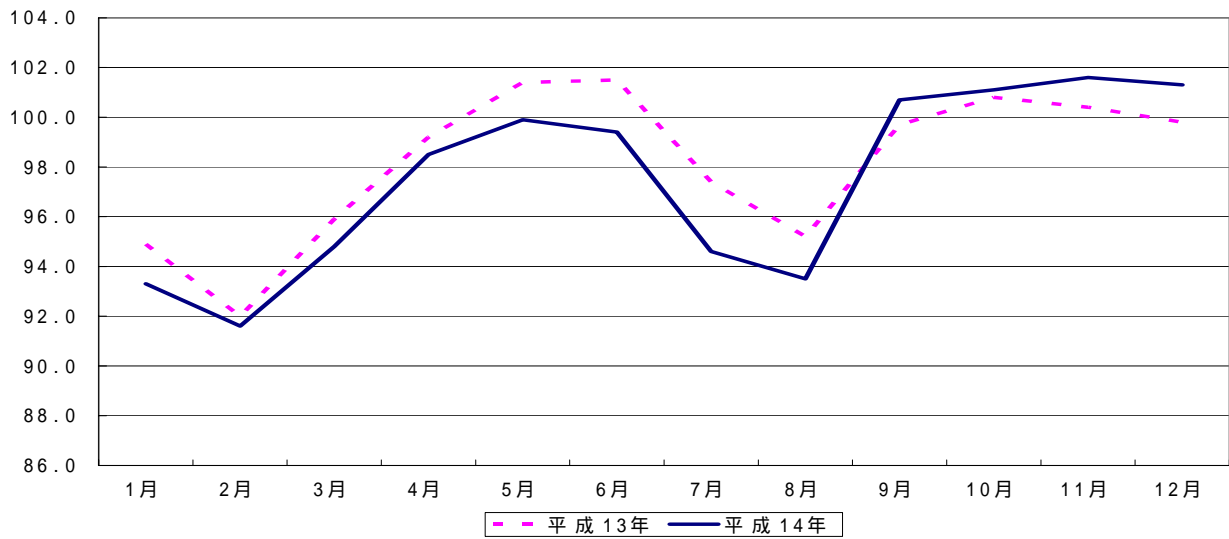
被服及び履物は97.5となり、前年に比べ0.7%の下落となっています。

内訳をみますと、衣料が0.6%の下落、シャツ・セーター・下着類が1.4%の下落、生地・他の被服類が0.5%の下落となっています。一方、履物類は0.7%の上昇となっています。[表-6, 図-9 (次ページ)]

**表-6 被服及び履物の中分類別前年比の推移**

中分類	平成13年	平成14年
被服及び履物	1.8	0.7
衣料	2.9	0.6
和服	0.4	3.4
洋服	3.2	1.0
シャツ・セーター・下着類	1.7	1.4
シャツ・セーター類	2.2	1.7
下着類	0.7	0.6
履物類	0.6	0.7
生地・他の被服類	0.1	0.5
生地・糸類	1.7	1.3
他の被服	0.3	0.2
被服関連サービス	0.0	0.7

図 - 9 被服及び履物指数の動き



(6) 保健医療

- 前年比1.1%の下落 -

保健医療は100.1となり、前年に比べ1.1%の下落となっています。

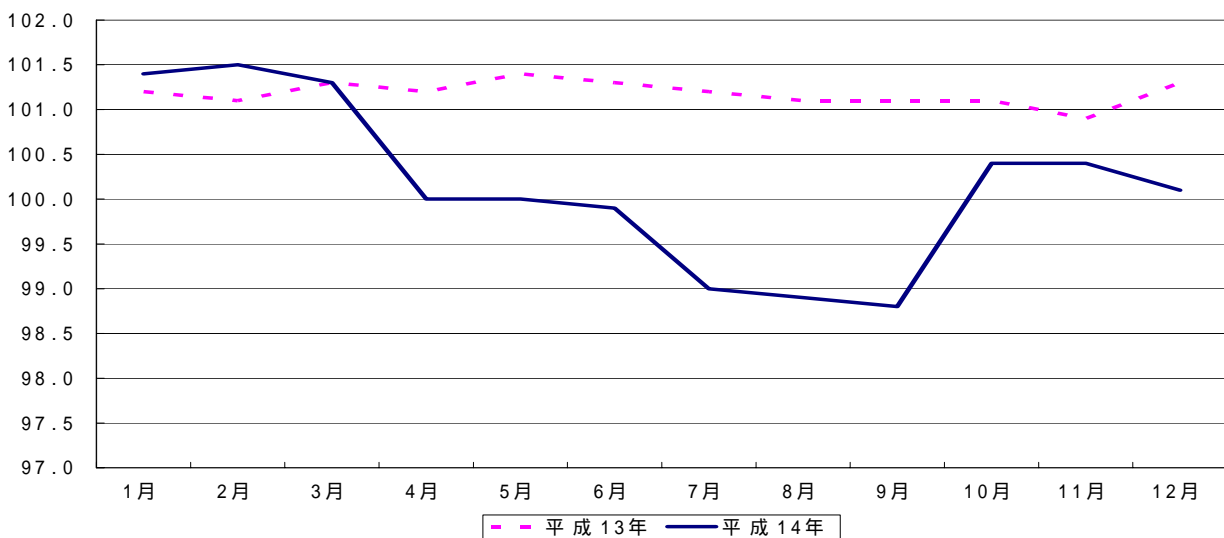
内訳をみますと、医薬品・健康保持用摂取品が2.0%の下落、保健医療用品・器具が0.9%の下落、保健医療サービスが0.6%の下落となっています。[表

- 7, 図 - 10]

表 - 7 保健医療の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年
保健医療	1.2	1.1
医薬品・健康保持用摂取品	0.1	2.0
保健医療用品・器具	1.2	0.9
保健医療サービス	2.9	0.6

図 - 10 保険医療指数の動き







### (9) 教養娯楽

#### - 前年比2.8%の下落 -

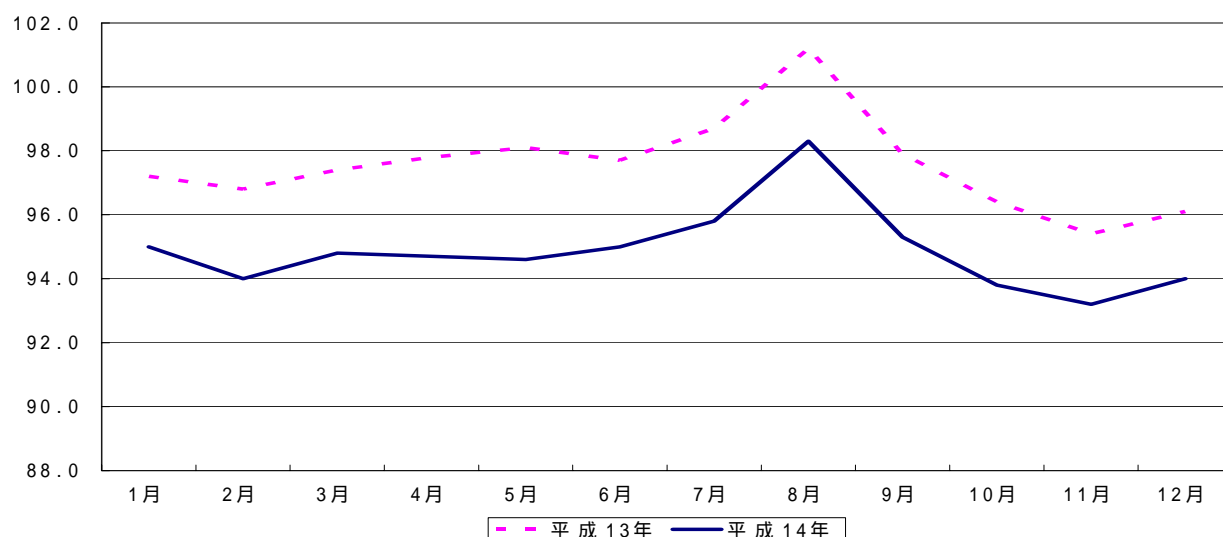
教養娯楽は94.9となり、前年に比べ2.8%の下落となっています。

内訳をみますと、教養娯楽用耐久財が18.0%の下落、教養娯楽用品が2.4%の下落、教養娯楽サービスが1.4%の下落となっています。一方、書籍・他の印刷物は0.1%の上昇となっています。[表-10, 図-13]

表-10 教養娯楽の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年
教養娯楽	2.4	2.8
教養娯楽用耐久財	20.5	18.0
教養娯楽用品	0.0	2.4
書籍・他の印刷物	0.2	0.1
教養娯楽サービス	0.8	1.4

図-13 教養娯楽指数の動き



### (10) 諸雑費

#### - 前年比0.7%の上昇 -

諸雑費は101.5となり、前年に比べ0.7%の上昇となっています。

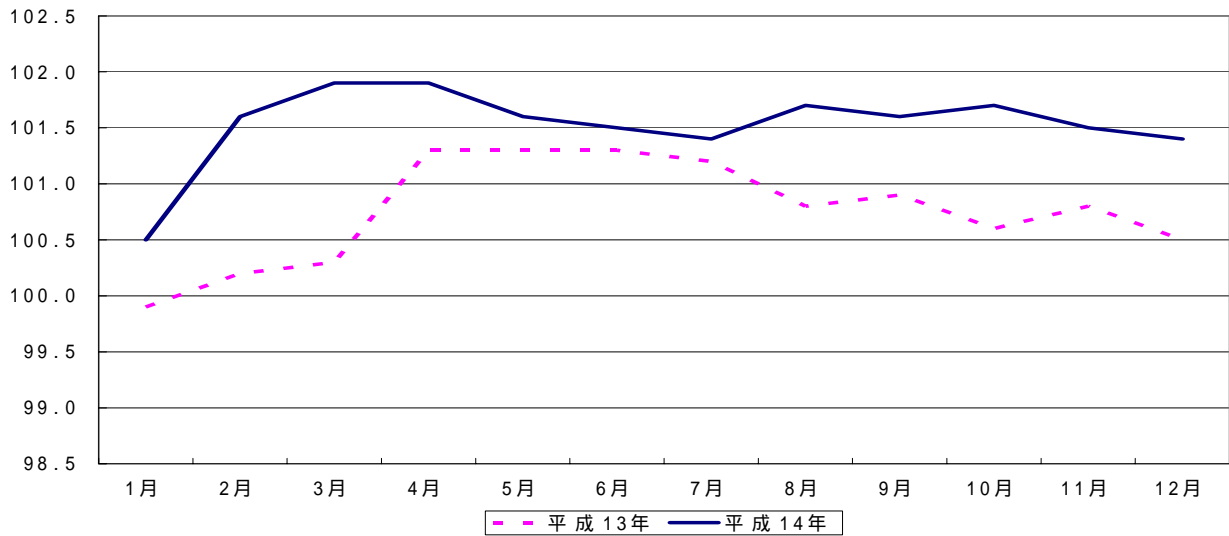
内訳をみますと、理美容用品が0.6%の下落となっています。一方、身の回り用品が4.3%の上昇、その他が2.1%の上昇となっています。なお、理美容サービス、たばこは前年と変わりありません。

[表-11, 図-14 (次ページ)]

表-11 諸雑費の中分類別前年比の推移

中分類	平成13年	平成14年
諸雑費	0.8	0.7
理美容サービス	0.9	0.0
理美容用品	0.7	0.6
身の回り用品	0.4	4.3
たばこ	0.0	0.0
その他	6.6	2.1

図 - 1 4 諸雑費指数の動き



#### 4 消費者物価指数のしくみ

##### (1) 指数の性格

消費者物価指数は、全国の消費者世帯が購入する各種の商品とサービスの価格を総合した物価の変動を時系列で測定するものです。また5年に1度基準年の改定が行われ、現在は平成12年基準の指数が使用されています。

##### (2) 指数の対象範囲

消費者物価指数は、家計の消費支出(信仰、祭祀費、寄付金、贈与金、他の負担費及び仕送り金は除く)を対象としており、非消費支出(所得税や社会保険料など)や実支出以外の支出(貯蓄や財産購入など)は対象としていません。

##### (3) 指数計算

消費者物価指数は、基準時加重相対法算式(ラスパイレズ型)という計算式の考え方によって作られています。その計算方法は、品目別価格指数(比較時品目価格/基準時品目価格)を品目別ウエイトにより加重平均して最小類の指数を算出し、これらの最小類指数をそれぞれに対応する類ウエイトにより加重平均して上位類の指数を算出しています。以下同様にして、中分類指数、10大費目指数、総合指数の順に積み上げています。

##### (4) 指数品目

指数計算に採用する品目は、消費者世帯が購入す

る多数の商品及びサービス全体の物価変動を代表できるように「家計調査」結果から家計支出上重要度が高く、価格変動の面から代表性があり、継続調査も可能であることなどの観点から選定した598品目が選ばれています。この品目区分の設定に当っては、機能等が類似したものを一つの品目にまとめ、その品目内の商品の価格の動きがほぼ一樣になるよう配慮されています。品目ごとの価格は、「小売物価調査」によって毎月調べられています。

##### (5) ウエイト

ウエイトは、「家計調査」によって得られた市町村別の平成12年平均全世帯1か月1世帯当り品目別消費支出金額(消費支出に占める割合)を用いて作成しています。ただし、生鮮食品の品目別ウエイトは、家計調査の平成12年品目消費支出金額のほか、11年及び12年の月別購入数量を用いて算出した月別ウエイトです。(中分類ウエイトは年間を通じて固定されています)。

##### (6) 変化率の計算方法

ある時点の指数(A)とこれより前のある時点の指数(B)の間の変化率の計算式は、以下のとおりです。

$$\text{変化率(\%)} = \frac{(A) - (B)}{(B)} \times 100$$

表 - 1 2 10大品目

中分類	ウェイト	平成12年	平成13年	平成14年	平成13年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
総合	10,000	100.0	99.5	99.0	99.6	99.1	99.2	99.5	99.9	99.6	99.3	99.9
食料	2,904	100.0	99.3	98.6	101.1	100.8	99.9	99.3	99.9	98.9	98.5	99.6
穀類	251	100.0	98.9	97.7	98.2	98.5	98.7	98.5	98.0	100.0	99.4	98.8
魚介類	275	100.0	98.5	96.9	101.2	99.6	101.1	101.3	99.9	96.2	95.6	96.9
生鮮魚介	170	100.0	97.4	94.3	102.1	98.2	100.5	102.1	100.0	93.8	93.4	95.5
肉類	240	100.0	98.1	98.8	98.6	99.6	98.8	98.4	99.0	97.8	98.0	98.0
乳卵類	118	100.0	99.3	99.7	100.5	102.8	101.3	99.7	99.3	98.4	97.1	97.6
野菜・海藻	307	100.0	101.5	100.8	110.6	107.5	101.7	100.7	102.0	97.5	96.1	105.9
生鮮野菜	186	100.0	103.1	101.7	118.0	113.0	103.6	101.7	104.2	96.2	94.1	110.4
果物	105	100.0	97.4	94.1	110.5	107.7	96.5	90.9	105.4	100.3	96.3	97.9
生鮮果物	100	100.0	97.3	94.0	110.7	108.0	96.4	90.3	105.7	101.0	96.3	97.9
油脂・調味料	99	100.0	98.5	98.6	101.6	98.6	99.1	96.7	97.4	99.0	98.5	97.7
菓子類	229	100.0	97.8	94.7	99.2	99.2	99.0	98.0	99.0	98.6	98.2	98.7
調理食品	324	100.0	99.7	98.5	99.1	99.3	100.3	99.8	99.7	99.7	99.8	99.7
飲料	143	100.0	98.9	98.8	98.6	98.8	98.6	99.9	98.5	99.7	99.4	99.4
酒類	140	100.0	100.9	100.9	100.1	101.0	101.0	101.0	101.0	101.0	101.0	101.0
外食	673	100.0	99.7	99.9	99.6	99.9	99.9	99.9	99.9	99.8	99.8	99.7
住居	1,911	100.0	99.7	101.0	99.5	98.7	98.7	99.1	99.6	99.5	99.4	99.7
家賃	1,695	100.0	100.1	101.7	99.5	98.7	98.8	99.4	99.9	99.9	99.9	100.3
設備修繕・維持	216	100.0	96.5	95.0	100.1	98.4	97.6	97.0	97.0	97.0	95.3	95.3
光熱・水道	653	100.0	102.4	102.6	100.2	100.2	100.2	102.5	102.5	102.5	102.6	102.6
電気・ガス代	481	100.0	100.8	99.1	100.2	100.2	100.2	100.8	100.8	100.8	100.9	100.9
電気代	293	100.0	98.9	97.9	98.5	98.5	98.5	98.9	98.9	98.9	98.8	98.8
ガス代	187	100.0	103.9	100.9	102.8	102.8	102.8	103.8	103.8	103.8	104.3	104.3
他の光熱	12	100.0	105.5	101.9	106.0	106.0	106.0	105.5	105.5	105.5	105.5	105.5
上下水道料	161	100.0	107.0	113.2	100.0	100.0	100.0	107.4	107.4	107.4	107.4	107.4
家具・家事用品	291	100.0	98.0	93.9	97.9	98.0	98.1	98.1	99.1	99.3	98.4	97.8
家庭耐久財	84	100.0	96.4	88.8	96.3	95.6	95.2	96.2	98.8	99.5	98.2	96.5
室内装備品	23	100.0	100.3	100.3	96.9	97.2	99.8	99.8	100.3	100.3	101.3	100.9
寝具類	16	100.0	95.6	91.9	95.1	94.5	94.5	94.5	98.2	97.8	97.8	95.4
家事雑貨	76	100.0	99.0	97.6	100.0	100.0	99.9	99.0	99.0	98.7	97.8	97.9
家事用消耗品	74	100.0	97.7	92.0	98.1	99.4	99.4	99.1	99.3	98.8	97.2	97.3
家事サービス	18	100.0	101.8	103.5	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	103.1	103.1	103.1
被服及び履物	573	100.0	98.2	97.5	94.9	92.0	95.9	99.2	101.4	101.5	97.4	95.2
衣料	255	100.0	97.1	96.5	91.2	86.4	93.3	97.5	102.0	102.0	97.6	95.1
和服	23	100.0	100.4	103.8	100.4	100.4	100.4	100.4	100.4	100.4	100.4	100.4
洋服	232	100.0	96.8	95.8	90.3	85.0	92.6	97.2	102.1	102.2	97.4	94.6
シャツ・セーター・下着類	161	100.0	98.3	96.9	96.3	94.5	95.1	100.2	100.9	101.7	96.2	92.8
シャツ・セーター類	113	100.0	97.8	96.1	95.1	92.3	93.4	101.1	101.5	102.6	94.8	90.0
下着類	47	100.0	99.3	98.7	99.0	99.5	99.1	98.2	99.4	99.6	99.6	99.4
履物類	69	100.0	99.4	100.1	102.5	100.9	100.9	100.9	100.9	99.8	96.5	96.7
生地・他の被服類	89	100.0	100.1	99.6	97.0	96.8	100.6	101.1	101.1	101.1	99.5	98.8
生地・糸類	12	100.0	101.7	100.4	102.2	100.7	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2	102.2
他の被服	40	100.0	99.7	99.5	93.2	93.3	100.6	101.7	101.7	101.7	98.1	96.5
被服関連サービス	38	100.0	100.0	99.3	99.3	99.3	100.1	100.1	100.1	100.1	100.1	100.3
保健医療	368	100.0	101.2	100.1	101.2	101.1	101.3	101.2	101.4	101.3	101.2	101.1
医薬品・健康保持用摂取品	87	100.0	99.9	97.9	99.9	99.8	99.7	99.9	99.9	100.1	100.1	100.1
保健医療用品・器具	91	100.0	98.8	97.9	99.0	98.7	99.3	99.0	99.8	99.3	98.9	98.2
保健医療サービス	190	100.0	102.9	102.3	102.9	102.9	102.9	102.9	102.9	102.9	102.9	102.9
交通・通信	1,226	100.0	99.1	98.3	99.7	99.6	99.4	99.4	98.8	98.8	98.9	99.2
交通	318	100.0	100.2	100.0	100.1	99.9	100.5	99.8	99.9	99.8	100.4	101.6
自動車関係費	639	100.0	100.6	99.8	100.4	100.3	100.3	100.6	100.5	100.8	100.8	100.8
通信	269	100.0	94.3	92.9	97.7	97.6	95.7	95.8	93.7	93.1	92.9	92.8
教育	486	100.0	101.3	101.9	100.2	100.2	101.0	101.4	101.6	101.6	101.6	101.6
授業料等	363	100.0	100.7	101.4	100.3	100.3	100.3	100.7	100.9	100.9	100.9	100.9
教科書・学習参考教材	12	100.0	101.6	102.6	101.1	101.1	101.1	101.7	101.7	101.7	101.7	101.7
補習教育	111	100.0	102.9	103.5	100.0	100.0	103.5	103.5	103.5	103.5	103.5	103.5
教養娯楽	1,157	100.0	97.6	94.9	97.2	96.8	97.4	97.8	98.1	97.7	98.7	101.2
教養娯楽用耐久財	115	100.0	79.5	65.2	87.4	85.5	85.1	83.3	82.4	80.5	78.7	77.5
教養娯楽用品	239	100.0	100.0	97.6	100.7	101.0	101.4	101.0	101.1	100.0	100.3	101.2
書籍・他の印刷物	174	100.0	100.2	100.3	100.1	100.1	100.1	100.1	100.2	100.2	100.2	100.3
教養娯楽サービス	630	100.0	99.2	97.8	96.9	96.4	97.5	98.6	99.3	99.2	101.4	105.7
諸雑費	431	100.0	100.8	101.5	99.9	100.2	100.3	101.3	101.3	101.3	101.2	100.8
理美容サービス	131	100.0	100.9	100.9	100.9	100.9	100.9	100.9	100.9	100.9	100.9	100.9
理美容用品	125	100.0	99.3	98.7	99.4	100.2	100.2	100.3	99.4	99.1	99.4	98.0
身の回り用品	74	100.0	100.4	104.7	98.6	99.2	99.9	101.0	102.3	102.7	101.5	101.5
たばこ	61	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
その他	40	100.0	106.6	108.8	100.0	100.0	100.0	108.8	108.8	108.8	108.8	108.8

